

持続可能な観光地域づくり 行動変容PR用ポスター・三角POPの制作について

市は令和4年7月、日光国立公園・奥日光地域がゼロカーボンパーク¹として登録され、令和5年4月には、同じ奥日光地域が脱炭素先行地域²に選定されました。両取り組みは、サステナブルツーリズムの推進を掲げており、その実現に向けて、地域住民や事業者、観光旅行者などを持続可能な観光地域づくりを展開する構成員と捉え、構成員の行動の選択やそれに伴う変化が脱炭素化や環境保全、地域社会の発展に貢献するものとして、持続可能な観光地域づくりを推進してまいります。

市はこのたび、関係者が自分ごととして地域の取り組みを理解し、参画することを促すため、周知・啓発用のポスター3種と三角POPを制作いたしました。宿泊施設や飲食物産店など、地域事業者や観光旅行者の目に留まる施設に掲示し、機運醸成を図ります。



- 1 ゼロカーボンパークとは、国立公園において先行して脱炭素化に取り組み、サステナブルな観光地づくりを実現していくエリアです。日光市は、(1)サステナブルツーリズムの推進、(2)脱炭素に向けた再エネの導入促進、(3)サステナブルな交通の実現、(4)国立公園利用拠点などにおける普及啓発を主な取り組みとして環境省により登録されました。
- 2 脱炭素先行地域とは、環境省により選定される国内の脱炭素化を推進するモデル地域で、2030年度までに家庭及び業務部門からの電力消費に伴うCO₂排出量実質ゼロを実現し、地域特性を活かしながら温室効果ガスの削減を目指す地域です。日光市は、「雲の上のサステナブルリゾート「奥日光」:多様な観光資源と脱炭素による地元アップデート」をテーマとして選定されました。

【本件に関する問合せ先】

日光市観光経済部 環境森林課気候変動対策係 担当:藤巻、海老原

電話:0288-21-5152 MAIL:kankyoushinrin@city.nikko.lg.jp